

地域資源を利用した完熟堆肥づくり

2月21日、福島大学構内で食農学類金子信博教授主催の「堆肥作りワークショップ」が開催されました。農家をはじめ、様々な業態の方が参加し、堆肥作りの基本を学びました。

良質な堆肥とは

「堆肥は土づくりに重要だ」と言われますが、そもそもどんな堆肥が良い堆肥でしょうか。農業の現場では購入堆肥が使われることも多く、その堆肥の製造過程が分からずに使用されることもありま

堆肥の材料・共通技術

堆肥に使う資材は、炭素質材C、窒素質材N、微生物資材B、ミネラル資材Mの4種類に区別します。左下の表1の体積比を参考にします。

最初から資材を全て混合することで、堆肥作りの失敗で一番の原因となる水分調整を容易にします。堆肥作りで水分の過不足が発酵の不足や腐敗に繋がります。混合した原料の一部を取り出し、水を加えながら切り返し、手で団子状にして指で押して崩れる程度が60%の水分量になります。この時の水分量を残りの原料にも比例して散布し混合、切り返せば、全体でも水分60%を維持することができます。

水分調整ができた原料は、雨水や底部から水が流入しない場所に山積みにし、通気性の良いカーペットやむしろで覆います。2日後に60℃を超えていれば成功です。その後1週間後、3週間後、6週間後と切り返しを行い、熱が出なくなれば完熟堆肥の完成です。

60℃以上発酵熱が簡単に出る3つのポイント

- ① 最初の仕込みで資材を全て混合し、山積みにする。
従来法で層状に積み重ねると、発酵がまばらになってしまう。
- ② 仕込み堆肥の水分率を50～60%に、手団子で確認し調整する。
堆肥づくりで最も失敗する原因は水分調整、特に入れ過ぎ、(60%＜)で腐敗
- ③ 資材・水分を適正に調整すれば、48時間以内に60℃以上に発熱する。
60℃を超えなければ、それは失敗＝成功かどうかは2日でわかる。

4種類の資材を組み合わせる

炭素 C

草本系

- ・もみがら
- ・稲わら
- ・ススキ
- ・刈草(乾燥)
- ・落葉

木質系

- ・チップ
- ・バーク

窒素 N

動物性

- ・家畜フン
- ・魚カス
- ・骨粉

植物性

- ・米ヌカ
- ・油カス
- ・コーヒー粕
- ・オカラ

微生物 B

・落葉

Good: 多種
NG: 針葉樹
ヒノキ、杉は
分解を阻害

- ・竹の葉
- ・松の葉

- ・完熟堆肥
(種菌として)

ミネラル M

- ・粘土質土壌
- ・ニガリ
- ・カキ殻

下線: 便利＋必要

自然堆肥づくり ワークショップに参加して

GoodDayMarket代表 佐藤宏美

始めに、3ヶ月前に作ったという堆肥の切り返し作業を体験させていただきました。堆肥の山を別の場所に移していく過程で、土の中から湯気が上がっていました。温度計で測ると60度を超えています。何かが生きているのを感じました。

そして、実際に自分たちで1からの自然堆肥づくり。粃殻と米ぬかとその土地の土と水。土からいただいた栄養を完熟堆肥という形で循環させていく、また、その土地の土の中に住む微生物の力を借りるという点にとっても共感し、その微生物たちがあの熱を発するのかと思うと、やはり自分の畑の土で作ってみたいという想いが募りました。やりますっ!

▶講師の木村さん。30人近く
の参加者に熱い指導いた
だきました。



◀水分調整と切り返し
が済んだ原料を保管場所に積んで
いきます。2日後には60℃に
なれば成功。このあと期間を
おいて3回程度切り返し。



▲軽い順から原料を積上げます。
もみ殻、米ヌカ、落葉、田んぼの
土(粘土)を何度か切り返し、水
分を60%に調整します。手で原
料を団子にし、指で崩れる程度
にするのがコツです。

全量を定量すれば、水分調整は必ずうまくいく!

【全量が一輪車13杯(表1)分の堆肥の水分調整を行う場合】

- ① 資材は押圧して体積をはかる(一輪車に詰め込む)
- ② 軽い順に資材を積む(軽)粃殻→落葉→米ヌカ→粘土(重)
- ③ 2回切り返し、混ぜた原料を1杯分量り取る
- ④ 水分を加え均等になるように踏み、切り返す(2回)
- ⑤ 水分を手でなじませ、手団子を作り指で押すと崩れるまで調整(水分60%)
- ⑥ 残りの堆肥(12杯分)に⑤の水分量の12倍を加えて均等になるよう切り返す
- ⑦ ドーム状に積上げ、カーペット等の通気性の良いもので覆う
- ⑧ 48時間以内に60℃に発熱すれば成功。以降2回程度切り返し、熱が出なくなれば完熟たい肥が完成

(表1)

(例)もみがら堆肥

体積比

C:6 もみがら

N:4 鶏糞(2)
米ヌカ(2)

B:1 落葉

M:2 粘土質土壌

農民連フラッシュ flash

相馬税務署へ 堂々のデモ行進(浜通り農業を守る会)

3月11日に、相双民商、年金者組合、生健会と一緒に3.13重税反対全国統一行動相双地区集会を実施しました。参加総数は142名。例年行うホール内での集会は行わずに13時30分、デモ行進に出発!沿道やクルマの運転席から注目を浴びました。これからも集団申告等で仲間と力を合わせて堂々と主張し、“頼れる農民連”をアピールしていくことが大事だと思いました。



映画「お百姓さんになりたい」

野菜も人も不揃いが自然。ドキュメンタリー映画「お百姓さんになりたい」は、みんなが幸せになる自然栽培ダイアリー。自分の口に入るものに関心を持つ人に心豊かに暮らすためのヒントが盛りだくさん。フォーラム福島にて、6月中旬頃上映予定です。



農業には危険がいっぱい、事故に備えて 農業労災保険に加入しましょう

加入申し込みは
随時受付
しています

農業事故によって、ケガや病気になった場合

- ケガや病気の治療が無料で受けられます
- 労働できない場合、休業4日目以降の休業補償
- 障害が残った程度に応じた障害給付、傷病年金
- 死亡の場合、葬祭給付、遺族年金

農業労災保険は専業、兼業に関係なく農業をしている方対象の国の制度です。保険料は年1回の掛け捨て(4/1～翌年3/31)、保険料は自分の経営に見合った額を決められます。家族も加入でき、農業の経費になり節税にもなります。

【連絡先】福島県農民連労災保険組合
福島市大森字日ノ下4-1 福島県農民連内 TEL 024-546-7229

